

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

委員一覧（20名）

委員長	藤井 基之（自民）	島田 三郎（自民）	鉢呂 吉雄（民進）
理事	猪口 邦子（自民）	中川 雅治（自民）	高瀬 弘美（公明）
理事	山田 宏（自民）	長谷川 岳（自民）	紙 智子（共産）
理事	石橋 通宏（民進）	橋本 聖子（自民）	儀間 光男（維新）
理事	竹谷 とし子（公明）	松川 るい（自民）	アントニオ猪木（無ク）
	石田 昌宏（自民）	山本 一太（自民）	糸数 慶子（沖縄）
	今井 絵理子（自民）	徳永 エリ（民進）	（29.1.20 現在）

（1）審議概観

第193回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査等〕

第192回国会閉会後の平成29年1月12日及び13日、北方領土及び隣接地域の諸問題等に関する実情調査のため、北海道に委員を派遣した。

3月10日、沖縄及び北方問題に関しての施策に関する件について、鶴保内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）及び岸田外務大臣から所信を聴いたほか、前記委員派遣について、派遣委員から報告を聴いた。

3月21日、予算委員会から委嘱された平成29年度内閣府（内閣本府（沖縄関係経費）、北方対策本部、沖縄総合事務局）及び沖縄振興開発金融公庫の予算について審査を行い、北方四島における共同経済活動に関する日露間の初協議の内容、沖縄における米軍基地反対運動への外国人の関与の状況、日露平和条約締結問題に関し、昨年9月に安倍内閣総理大臣が交渉の具体的道筋が見えてくるような手応えを感じたと発言した根拠、北方四島における共同経済活動に関する協議の進

め方、北方領土問題対策協会融資事業に対する地元からの改善要望についての鶴保沖縄北方担当大臣の見解、平成29年度予算に計上された沖縄子供の貧困緊急対策事業の具体的内容、沖縄の学生に特化した給付型奨学金の創設についての鶴保沖縄北方担当大臣の見解、沖縄における飲酒運転の現状と対策の必要性、沖縄における交通渋滞の現状と対策についての鶴保沖縄北方担当大臣の見解、オスプレイの事故に対する在沖米軍のニコルソン四軍調整官の発言についての鶴保沖縄北方担当大臣の認識、沖縄振興一括交付金に不用額が生じる背景、沖縄振興特別推進交付金（ソフト交付金）交付要綱第3条の趣旨及び交付要件の在り方、沖縄振興と基地問題のリンク論や、予算額に未消化がある場合は減額する旨の鶴保沖縄北方担当大臣の発言が沖縄振興に必要な交付金の申請に及ぼす影響、平成29年度予算に新規計上された交通環境イノベーション事業における、自動運転バス実証実験のイメージ、那覇港浦添ふ頭地区臨港道路（浦添線）、浦添北道路及び旭橋付近立体交差化の整備状況、サンゴ礁白化の進行による沖縄への経済的影響と対策、

沖縄国際海洋博覧会会場跡地の利用状況、北方領土問題に関する岸田外務大臣と鶴保沖縄北方担当大臣の連携、沖縄県の雇用実態や一人当たり県民所得の低さが子供の貧困問題の背景にあることを踏まえた、貧困対策の内容、沖縄の地理的条件が雇用に与える影響についての政府の認識などについて質疑を行った。

6月2日、沖縄及び北方問題に関しての施策に関する件を議題とし、平成29年5月に開催された政府主催の北方領土隣接地域発見ツアーの実施内容、目的及び成果、北方領土隣接地域の交流人口拡大に大きな役割を果たすLCCの就航に対する内閣府の取組、泡盛のユネスコ「無形文化遺産」登録に向けて政府が運動を推進すべきとの提案に対する鶴保沖縄北方担当大臣の見解、日本からの北方四島訪問者の増大を見据え、遠隔医療や日本語を使えるロシア人医療スタッフの養成など医療分野における共同経済活動に取り組む重要性、北方墓参が円滑に実施できるようロシア政府に協力を取り付けてほしいとの要請に対する岸田外務大臣の見解、平成25年の「沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画」で、普天間飛行場の返還条件の一つとされる「民間施設の使用の改善」に関する政府の認識、普天間飛行場移設に当たっての「機能的一体性」に関する政府の認識、漁業権の放棄と消滅に関する防衛省の照会に対する平成29年3月14日付けの水産庁の通知を巡る経緯、大浦湾の環境保全における環境省の役割、沖縄の学生に特化した給付型奨学金の制度創設に当たっての地元の要望に対する鶴保沖縄北方担当大臣の見解、沖縄近海の熱水鉱床開発の経緯、状況及び国の取組姿勢、北方領土における共同経済活動の協議開始に当たり、

元島民の財産権の扱いについて改めて検討することに対する鶴保沖縄北方担当大臣の見解、ロシアのトロール船操業問題の解決の糸口として地元の漁民が切望しているロシアとの共同資源調査の実現に対する岸田外務大臣の見解、医療分野での共同経済活動において国と北海道の医療機関との連携や支援の進め方、北方墓参の付添い人の範囲拡大の必要性に対する鶴保沖縄北方担当大臣の見解、本土復帰から45年が経過した現在でも沖縄における米軍関連の事件、事故がなくなる理由、辺野古で使用する土砂の搬出元が全国連絡協議会を組織して搬出に反対していることについての鶴保沖縄北方担当大臣の認識、日露共同経済活動がエリツイン政権時代に立ち消えとなった経緯、共同経済活動実施に当たっての日露双方の立場を害さない法適用の在り方、ロシア政府の土地無償貸与制度によって日本の主権が侵害されている問題への対処の現状、日露間でビザなし訪問のアクセス改善を保障したにもかかわらず、実際の訪問において立入りが認められなかった経緯及び岸田外務大臣の認識、沖縄における畜産飼料の備蓄量不足解消に向けた政府の見解、飼料穀物の流通コスト削減及びそれに必要なサイロ造りに対する政府の見解、飼料穀物の輸送費や肥育牛のと殺コスト軽減への配慮、中国船が日本漁船を脅かす中での石垣や与那国における漁業権の現状、石垣への自衛隊基地の誘致が対立を招くとの懸念がある中での同市の現状、与那国への自衛隊配備の成果、問題点及び現場の声、南西諸島における海、空の防衛強化が必要とされる中での陸上自衛隊配備の意義、初の空路を利用した北方墓参の実現に向けた日露両国政府間の調整状況、ロシアによる色丹

島への滑走路建設の動きに対する政府の対応、辺野古における岩礁破碎許可の要否に関する水産庁と沖縄防衛局の見解の整合性、沖縄振興一括交付金の減額が沖縄振興予算の目的に反するとの指摘に対する鶴保沖縄北方担当大臣の見解、旅客数が予測を大幅に超えて増加する那覇空港の軍民共用を見直し、民間空港としてのみ利用することの是非、安全管理に特に注意が必要な那覇空港における、航空交通管制官の定員確保の必要性に対する政府の見解、沖縄県内における非常勤国

家公務員の処遇改善に向けた政府の取組などについて質疑を行った。

6月9日、北方領土問題に関する件について、参考人として、北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会会長・根室市長長谷川俊輔君、公益社団法人千島齒舞諸島居住者連盟理事長脇紀美夫君、法政大学法学部教授下斗米伸夫君、新潟県立大学政策研究センター教授袴田茂樹君を招致し、意見を聴いた後、質疑を行った。

(2) 委員会経過

平成29年1月20日(金) (第1回)

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

平成29年3月10日(金) (第2回)

- 沖縄及び北方問題に関する件について鶴保内閣府特命担当大臣及び岸田外務大臣から所信を聴いた。
- 派遣委員から報告を聴いた。

平成29年3月21日(火) (第3回)

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 平成二十九年度一般会計予算(衆議院送付)
- 平成二十九年度特別会計予算(衆議院送付)
- 平成二十九年度政府関係機関予算(衆議院送付)

(内閣府所管(内閣本府(沖縄関係経費) 北方対策本部、沖縄総合事務局)及び沖縄振興開発金融公庫)について鶴保内閣府特命担当大臣から説明を聴いた後、同大臣、滝沢外務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

山田宏君(自民) 鉢呂吉雄君(民進)、高瀬弘美君(公明)、紙智子君(共産)、儀間光男君(維新)、アントニオ猪木君(無ク)、系数慶子君(沖縄)

本委員会における委嘱審査は終了した。

平成29年6月2日(金) (第4回)

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。

- 沖縄及び北方問題に関する件について鶴保内閣府特命担当大臣、岸田外務大臣、若宮防衛副大臣、関環境副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

長谷川岳君(自民)、石田昌宏君(自民)、藤田幸久君(民進)、竹谷とし子君(公明)、紙智子君(共産)、儀間光男君(維新)、アントニオ猪木君(無ク)、系数慶子君(沖縄)

- 参考人の出席をを求めることを決定した。

平成29年6月9日(金) (第5回)

- 北方領土問題に関する件について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会会長・根室市長 長谷川俊輔君
公益社団法人千島齒舞諸島居住者連盟理事長 脇紀美夫君
法政大学法学部教授 下斗米伸夫君
新潟県立大学政策研究センター教授 袴田茂樹君

〔質疑者〕

松川るい君(自民)、徳永エリ君(民進)

竹谷とし子君（公明）、紙智子君（共産）、
儀間光男君（維新）、アントニオ猪木君（無
ク）、糸数慶子君（沖縄）

平成29年6月16日（金）（第6回）

- 沖縄及び北方問題に関する対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

平成29年1月12日（木）、13日（金）

- 北方領土及び隣接地域の諸問題等に関する実情調査

〔派遣地〕

北海道

〔派遣委員〕

藤井基之君（自民）、猪口邦子君（自民）、
石橋通宏君（民進）、竹谷とし子君（公明）、
紙智子君（共産）、糸数慶子君（沖縄）